

# 技術士第一次試験に合格して



**北見 実敏**

**勤務先：**

伊藤組土建(株)

土木部工事課

〒060-8554 札幌市中央区

北4条西4丁目1番地

TEL 011-241-8296

FAX 011-251-4759

E-mail : kitami@itogumi.co.jp

専門：建設部門

**自己PR：**私は1983年(昭和58年)に現会社に入社し主に道路、農業土木工事の施工に携わってきました。工事を進めて行く上で技術士の思考方法が必要と考え、2003年(平成15年)に第一次試験を受験し合格しました。現場代理人と監理技術者を兼務する工事に携わっていたので勉強時間を確保することが課題でした。

試験制度変更の情報を得ることと受験対策に費やす時間を有効に使うため、北海道技術士センター主催の技術士第一次試験受験講習会を受講しました。日経コンストラクションで連載していた技術士第一次試験の特集を読んでいたもので、過去問題と解答については知識がありましたが講習会では傾向と対策

についての知識を得たことが有効でした。

難題は基礎科目対策でした。私のように現業系で20年以上経過している人間にとっては基礎科目アレルギーのようなものが最初にありました。講習会で講師の方が現代用語辞典から知識を得ることも重要と話していたことから「知恵蔵」を購入しました。そして、普段から雑誌のような感覚で目を通すようにしたことで症状快方につながりました。基礎科目では第4群の材料・化学・バイオに関するもののように覚えていなければ解答できないものと計算問題の2つに大別されます。平均1問4分の時間配分から計算問題は後回しにして解答可能なものから手を付けたので時間が足りないという事態は免れました。

今だから言えますが、受験前2箇月間くらいは殆ど受験対策に時間を確保することができず気が滅入ることもありました。最後は開き直りの気持ちで、じっくり問題をよく読むように心がけて受験に望んだことがよかったのではないかと考えます。

今後は第二次試験を目指し自己研鑽に努め、社会資本整備の一助となれるように努力してゆく所存です。